

兵庫県立視覚特別支援学校

平成 28 年度学校関係者評価

「よりよい学校づくり」のために、学校評価結果をふまえて自己評価に向けた今後の重点取組8項目について、学校関係者に評価をお願いしました。

1 評価票 (評価 A:とてもよい B:よい C:まあまあ D:あまりよくない E:よくない)

	評価項目	評価 5段階	評価 ABCDE
①	当校は、教育方針をわかりやすく伝えている。	4.5	A
②	当校は清掃が行き届き、学習環境の面で満足できるものになっている。	4.5	A
③	当校は、子どもたち一人一人の特性に応じた教育活動に取り組んでいる。	4.5	A
④	当校の雰囲気はよく、子どもたちが生き生きとしている。	4.0	A
⑤	当校は、地域や保護者との関わりを大切に、情報の提供や施設の開放など開かれた学校づくりに努めている。	4.2	A
⑥	子どもたちに対する教員のことばがけや態度や姿勢がよく教育への情熱が伝わってくる。	4.5	A
⑦	子どもたちに命の大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようと職員が積極的に関わり指導している。	4.3	A
⑧	職員は子どもたちの相談にのり、将来の自立に向けてきめ細かな指導を行っている。	4.5	A

2 本校の自己評価に向けた重点取組「①～⑧、⑨その他」について、記述によりご意見をお願いしました。

①	「広報・啓発」について	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害のある方々にもっと知ってほしいので広報活動を積極的にしてください。 ・教育相談を知ってもらい利用してもらって視覚障害の方の困りごとの解決に早期につなげてほしい。 ・学校をもっと知ってもらう。文化祭や体育祭の一般公開を広報する。
②	「校内美化」について	<ul style="list-style-type: none"> ・教室をはじめ、会議室や研修室などの美化・清掃に努めてほしい。 ・先生方は子どもたちにとって最適な教育環境を整えようと努力している。
③	「教育活動」について	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方はとても熱心です。一人一人に応じたきめ細かな指導をお願いします。 ・個々の指導の専門性、子どもたちやご家族への心のフォローができる専門性について先生方が話し合い、時には専門家の意見も取り入れていく必要を感じました。
④	「学校の安全・安心」について	<ul style="list-style-type: none"> ・通学時、点字ブロックの1台の車によって歩行できなくなるなどの話を伺い、視覚障害について社会への理解普及が課題だと思えました。 ・「開かれた学校づくり」と「不審者対策や施設の問題」は非常に難しい課題。起こってからでは遅いので早急な対応が望まれます。 ・保護者の理解、協力、そして、地域も地域の学校としての見守り。
⑤	「地域・保護者との連携」について	<ul style="list-style-type: none"> ・進路のことをはじめ、情報を得るために地域や関係機関との一層の連携を図っていく。 ・近隣小学校、中学校との授業での交流をする。
⑥	「接遇」について	<ul style="list-style-type: none"> ・本人をはじめ保護者の不安を受け止める姿勢を大切にしてください。 ・先生方は子どもたち一人一人のことを深く考えて接している。
⑦	「命の大切に、社会ルールを守る心を育てること」について	<ul style="list-style-type: none"> ・生活態度の良い子どもたちです。 ・災害から自分を守る心も育ててほしい。災害対策のよりよいシステムの導入をしてほしい。
⑧	「子どもたちの将来」について	<ul style="list-style-type: none"> ・「SOSが言える力」「困ったら助けて！と言える力」が身につくよう先生方に指導をお願いしたい。
その他		